

## ●設立呼びかけ人●

森島昭夫（代表）、淡路剛久（世話人）、浅岡美恵、浅野直人、阿部孝夫、阿部泰隆、猪狩庸祐、藤崎博司、磯野弥生、一之瀬高博、井上秀典、岩間 徹、植田和弘、宇佐見大司、大塚 直、加藤貞晴、加藤久和、加藤峰夫、北村喜宣、熊本信夫、小島延夫、古城 誠、小早川光昭、作本直行、鈴木堯博、寺田武彦、寺西俊一、雷井利安、新美育文、林 良二、原田純孝、平松 敏、藤原猛爾、野村豊弘、松村弓彦、水野武夫、柳 霽一朗、山村恒年、吉村良一

## ●申込要領●

・学会加入のお申込は、「加入申込書」に所定の事項をご記入のうえ、5月20日までに下記申込先へFAX又は郵送にてお送りく

ださい。折り返し、請求書をお送りいたします。  
 ・学会費ならびに懇親会費は、開催日の3日前までに、お振り込み下さい。ご送金が遅れる場合は、予めご連絡下さい。なお、学会費ならびに懇親会費の払い戻しはいたしません。  
 ・振込手数料は、ご負担下さいませようお願いします。

## ●申込先・事務局●

F 104 東京都中央区八丁堀 2-27-10  
 社団法人商事法務研究会内  
 国際比較環境法センター 環境法政策学会設立準備会事務局 (担当 杉山)  
 電話 03-3552-4947 Fax 03-3555-1300  
 下記にご記入のうえ、FAXか郵便でお送りください。  
 加入申込受付 FAX 03-3555-1300

# 加 入 申 込 書

社団法人商事法務研究会内  
 国際比較環境法センター 環境法政策学会設立準備会事務局

杉山宛

No. \_\_\_\_\_

環境法政策学会 会員として

記念講演・記念シンポジウムに

懇親会（会費 5,000円）に

- |                               |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 参加する | <input type="checkbox"/> 参加しない |
| <input type="checkbox"/> 出席する | <input type="checkbox"/> 出席しない |
| <input type="checkbox"/> 参加する | <input type="checkbox"/> 参加しない |

フリガナ	
お 名 前	：
ご 所 属	：
連 絡 先 住 所	： 〒
連 絡 先 電 話	： ( )
連 絡 先 FAX	： ( )
E-mailアドレス	：

# 環境法政策学会

Japan Association for Environmental Law and Policy

ご参加のお願い



1997年6月14日(土)

弁護士会館2階講堂

設立総会

記念講演

記念シンポジウム

## 環境法政策学会 設立記念シンポジウム

【環境影響評価制度の展開】

### ☆第1部 報告☆

- 司 会 野村豊弘 (学習院大学法学部教授)  
 小早川光郎 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)
- 13:30～13:45 環境影響評価法案の概観  
 環境庁企画調整局担当官 (依頼中)
- 13:45～14:00 環境影響評価法案の評価  
 淡路剛久 (立教大学法学部教授)
- 14:00～14:15 環境影響評価と環境計画  
 浅野直人 (福岡大学法学部教授)
- 14:15～14:30 環境影響評価の目的、機能と法的性格  
 大塚 直 (学習院大学法学部教授)
- 14:30～14:45 環境影響評価と情報公開及び住民参加  
 浅岡美穂 (弁護士)
- 14:45～14:55 環境影響評価と行政訴訟  
 畠山武道 (北海道大学法学部教授)
- 14:55～15:05 環境影響評価と民事訴訟  
 松村弓彦 (杏林大学保健学部助教授)
- 15:05～15:20 環境影響評価と地方公共団体の役割  
 阿部孝夫 (高崎経済大学地域政策学部教授)
- 15:20～15:35 質疑応答

### ☆休 憩☆

### ☆第2部 パネルディスカッション☆

- 司 会 新美育文 (明治大学法学部教授)  
 加藤久和 (名古屋大学法学部教授)
- 15:50～15:55 弁護士からの問題提起  
 藤原猛爾 (弁護士)
- 15:55～16:00 行政からの問題提起  
 田中 充 (川崎市環境局環境企画室)
- 16:00～16:05 産業界からの問題提起  
 唐澤健一 (東京電力 (株) 環境部副部長)
- 16:05～17:30 パネルディスカッション  
 パネリスト  
 浅野直人 (福岡大学法学部教授)  
 北村豊宣 (横浜国立大学経済学部助教授)  
 藤原猛爾 (弁護士)  
 田中 充 (川崎市環境局環境企画室)  
 唐澤健一 (東京電力 (株) 環境部副部長)  
 青山貞一 (株) 環境総合研究所所長

※ 一部依頼中の方を含む

●日 程 ● 1997年6月14日 (土)

●会 場 ● 弁護士会館2階 講堂

東京都千代田区霞が関1-1-3

### ●プログラム●

10:00～10:40

挨拶

石井道子 環境庁長官 (依頼中)

奥迫明夫 日本弁護士連合会会長 (依頼中)

佐和隆光 環境経済・政策学会会長

加藤 一郎 東京大学名誉教授

記念講演

10:40～11:30

環境法と環境政策の展望

森島昭夫 上智大学法学部教授

設立総会

記念シンポジウム (右記参照)

懇親会 (会費制) 参加費 5,000円

11:30～12:00

13:30～17:30

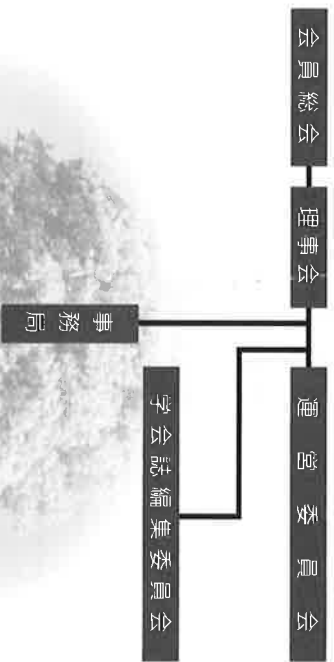
18:00～19:30

### ●会 費●

正会員 8,000円 (1年間) ただし、大学における院生、学部生、研究生等は5,000円とする。

賛助会員 20,000円 (1口) 法人・研究機関等

### ●学会の組織と事務局●



1960年代以降深刻化した公害問題、70年代から本格的に関心が向けられるようになった自然保護、80年代に定着したアムニエーの保全、そして90年代に入って危機的状況が叫ばれている地球環境問題に直面して、私どもは、現在、きわめて深刻な環境問題をかかえるようになりました。

このような新たな状況に対応して、複雑化し、深刻化する環境問題の解決に向けて、いくつかの領域で学会が設立されています。すでに1970年代の末から、環境問題の各領域の専門家と弁護士に市民が加わり、環境政策の提言を続けている日本環境会議があります。近時は、自然科学の専門家に社会科学者を加えた学際的学会として、環境科学学会が設立され、その後、環境社会学の領域では環境社会学会、一昨年には、環境経済学を中心に隣接学問領域を加えて、環境経済・政策学会が設立されました。

私どもは、以上のような、広範な解決されるべき環境問題の現状と隣接領域における学会活動を通じての研究、協力の成果をみて、環境法と環境政策の分野でも学会の設立が急務だと考えるようになり、準備を進めてまいりました。準備は、環境法の国際比較と国際環境法の研究および国内環境法と環境政策の研究を続けている国際比較環境法センター (1991年設立) のメンバーを中心に開始し、関心のある研究者・弁護士・行政担当者・実務家に輪を広げる形で環境法政策学会設立準備会を設置し、検討を進めるといった手法で行ってまいりました。

このような検討の結果、このたび学会設立に向けての大きな輪郭をお示しできるようになりましたので、ここにご案内し、貴台のご参加を是非とも得たく、心よりお願いする次第です。なお、お知り合いの方にお奨めいただける場合は、この用紙をコピーしてお使いください。